



日本グラスコ木村正浩社長(中)とフクニチ佐藤和博社長(右)、ソシヤ戸木田英二本部長

ソシヤが次世代カーコーティングの施工代理店を募集

カーコーティング事業を手掛けるソシヤ(本社・札幌、外崎安弘会長)では、ガラスカーコーティング剤「ウルトラエコロGストロングコート」を販売する施工代理店を募集している。

「ウルトラエコロGストロングコート」は、次世代の車両用コーティングとして注目されているガラスコーティングだ。従来のコーティング剤は、完全に無機質のガラス成分を均一に塗装することが難しく、凹凸や色ムラ、耐久性など

の効果が持続しないなどの問題があった。同商品は、建築用の液体ガラスを応用し、独自の技術で均一なガラス膜の塗装を可能にした画期的なコーティング剤。光沢のある滑らかな仕上がりで汚れやキズも付きにくく、耐久年数は屋外駐車車で3年、条件によっては5年以上効果が持続するという。「従来のカーコーティング剤では不可能だった仕上がりと耐久性を実現した究極の商品です。他の製品との差別化が図れ、代理店様の新たなサービスとしておすすめします」と戸木田英二本部長。2010年から同社が中心となり、雑誌・インターネット通販総代理店の日本グラスコ(本社・東京、木村正浩社長)と北海道地区正規代理店のフクニチ(本社・札幌、佐藤和博社長)

の3社による本格的な販売活動をスタートさせた。

現在、全国11カ所の代理店で施工しているほか、北海道では札幌トヨペットなどでもオプションサービスとして取り扱っている。また、

エゾシカ肉を加工した「チェルボジャーキー」を発売

北海道産食材の流通や企画・販売などを行っている美郷舎(本社・札幌、秋元美郷社長)が静内の牧場と業務提携。エゾシカ肉を使用した「チェルボジャーキー」を新発売した。

現在、増えすぎたエゾシカによる食害が大きな問題になっている。そこで同社は、食肉として有効利用するために静内の牧場と業務提携。安定供給が難しい鹿肉の確保と流通を実現した。そうして発売した「チェルボジャーキー」は、牧場で一時養鹿したメスのエゾ

4月からは、レクサス車専用コート「ザゴールデンコート」の発売も開始した。

商品や施工・代理店募集に関する詳細は、同社カーコート事業部 ☎011・513・1052まで。



チェルボジャーキー 30包 840円(税込み)

技術者と共同で開発した独自のマイナスイオン栽培により、マイナスイオン水を多く含んでいる。しやきしやきとした食感が特徴で、1株あたりの重さは最大700gと食べ応えも抜群だ。

シカのもも肉のみを使用。醤油とワインをベースに桜とりんごのチップでスモークし、ブラックペッパーで香り付けをしている。肉の臭みはなく、風味豊かな仕上がりになっている。

「深い味わいのチェルボジャーキーや肉厚の美郷舞茸をご賞味下さい」と秋元社長。商品は同社のほか、北海道とさんこプラザやワインショップ「グランヴァンセラ」などでも購入できる。詳しくは同社 ☎011・688・7327まで。



美郷舞茸 1株 2100円(税込み)